

2026 年度

ちば医経塾  
法人枠  
募集要項

(病院経営スペシャリスト養成プログラム募集要項)

千葉大学医学部附属病院  
病院経営管理学研究センター

## 目 次

1. ちば医経塾について	3
2. 履修証明プログラムと本「法人枠」について	3
3. 本プログラムの概要	
(1) プログラムの特色	4
(2) 講義について	4
(3) 履修期間	4
(4) 受講場所・受講形式	4
(5) 病院経営スペシャリストのコンピテンシー	5
(6) テーマ	6
(7) 本プログラムで養成される人材のイメージ	7
(8) 募集人員	8
(9) 受講条件	8
4. 申込手続き	
(1) 応募書類	8
(2) 申込方法	8
(3) 申込期間	8
(4) 申込先	8
5. 選考および選考結果について	9
6. 履修手続き	
(1) 手続日時	9
(2) プログラム受講料	9
(3) 個人情報保護	9
7. その他	
(1) 履修生の身分について	10
(2) 注意事項	10
問い合わせ先	10

### 【添付書類】

・履修志望票

## 1. ちば医経塾について

「ちば医経塾－病院経営スペシャリスト養成プログラム－」は医療の特殊性を理解し経営マインドやマネジメントスキルを持つ人材の育成を目的としています。

医療需要が増大する一方で病院経営を取り巻く環境は厳しく、効率的かつ戦略的な病院経営が求められる中、医療の特殊性を理解し経営マインドやマネジメントスキルを持つ人材の育成が重要となっています。

また、人口減少社会の中で生産性を高めるマネジメントの必要性が高まっており、将来的にも各病院のマネジメントを担う医療分野の人材は医療機関やヘルスケア産業等各方面で高い需要がある一方で、全国的に不足しています。

ちば医経塾は、実践的なカリキュラムを通じて、効率的かつ戦略的な病院経営を推進する人材を養成します。さらに、ちば医経塾では同窓組織を結成し、修了生同士のネットワークを構築します。

## 2. 履修証明プログラムと本「法人枠」について

「ちば医経塾－病院経営スペシャリスト養成プログラム－」は履修証明プログラムとして開設します。履修証明プログラムは、平成19年の学校教育法の改正により創設された「履修証明制度」に基づくもので、主に社会人を対象として、体系的な知識・技術等の習得と社会に貢献できる人材育成を目指した教育プログラムです。

履修修了生には、本学から学校教育法に基づく履修証明書を交付すると共に「病院経営スペシャリスト」の称号を授与します。また、「ちば医経塾」同窓会組織に登録します。

本プログラムは、学生を対象とした学位プログラムとは異なり、単位や学位が授与されるものではありません。

本「法人枠」は一つの法人内の複数部門、複数人で一人の枠として研修したいという要望に応える制度です。

あらかじめ登録いただくことにより1人の枠を授業1コマ単位で同一法人の複数人で共有できる制度です。(1コマにつき、1人が受講可能)

登録人数は10名までです。

原則として履修証明書の発行要件は満たすことができないため、履修証明書は発行されません。また同窓組織への登録もされません。

### 3. 本プログラムの概要

#### (1) プログラムの特色

「病院経営スペシャリスト養成プログラム」では、実務経験に長けた講師が本プログラムのために開発した以下の特色ある講義や演習を提供、それらを通じて、実践的な病院経営およびマネジメントスキルを習得します。

- ① 分析環境の構築・演習ワークショップやフィードバックの講義フレームからなる実践的カリキュラムなど昨今の病院経営に不可欠な実務力を養います。（演習課題例「DPCベンチマークデータによる病院のポジショニング分析」）
- ② 実際のデータを活用したハンズオンセミナーや履修生の所属する医療機関等の現在の課題について取り組む On The Job トレーニングを導入します。
- ③ 病院経営スキルを中心に、健全な病院運営やヘルスケア産業に関する幅広いマネジメントスキルの基礎科目を配置します。

#### (2) 講義について

「病院経営スペシャリスト養成プログラム」は、病院経営学基礎講座と病院経営学実践講座及びオプション講座の3つの講座で構成されています。

講義は、教室及びウェブ講義にて行われます。社会人が受講しやすいように週末（土曜日および日曜日）に開講します。

#### (3) 履修期間

2026年5月より2027年2月まで

#### (4) 受講場所・受講形式

千葉大学医学部附属病院内の教室及びウェブで開催します。ほか、一部東京都内の会場でも実施を検討しています。

ウェブ開催についてソフトウェアはちば医経塾事務局で用意します。

※講義動画の視聴による受講方法は、申込者の受講決定後に連絡します。

## (5) 病院経営スペシャリストのコンピテンシー

病院の経営，医療の質管理，医療安全，健康危機管理，研究開発等様々な課題に対して，確かな分析能力と調整能力をもとに，システム，環境，集団，個人といった幅広い対象に働きかけて，問題を解決することができる。その際，医療専門職・事務職のみならず，行政・企業等幅広い立場の関係者との協働および調整ができる。

その達成のために**8つのコア・コンピテンシー**に分類できる能力の獲得を目指します。

1. **医療や医療・保険制度に関する基礎的なリテラシー**
2. **分析評価能力**  
DPCデータや経営データの理解と活用
3. **課題解決能力**  
利用可能な資源の活用と進捗管理により定められた期間内に成果をあげる
4. **コミュニケーション能力**  
院内外のステークホルダーとの調整及びメディア対応
5. **パートナーシップの構築能力**  
院内及び地域医療機関との関係構築と協働
6. **教育・指導能力**  
人材育成についての知識、技術と態度を身につけている
7. **研究推進と成果の還元能力**  
経営分析の結果を現場に報告し、関係者と調整して改善を図ることができる
8. **倫理的行動能力**  
職業上の倫理規範を遵守し、秘密保持、個人情報保護に関する法的事項を理解し、法令を遵守し倫理的に適切な管理を行う

## (6) テーマ

各科目の内容は以下の通りです。

### 基本プログラム

講座名	ねらい	内容
病院経営学基礎講座	病院経営に携わる上で知っておくべき基本的事項についての包括的知識を身につける。	診療報酬・保険制度、医療政策、医療経済、病院会計、経営学、統計、病院情報システム、創薬・育薬、組織論、採用論、BCP、医療安全、感染制御、働き方改革とWLB、リーダーシップ論
病院経営学実践講座	病院経営の重要課題や実践的取組み例に触れることにより、病院経営にすぐに役に立つ知識と実践力を身につける。	経営管理、診療報酬改定、労務管理、薬剤部管理、看護管理、検査部管理、購買、病院広報、会計演習、経営学演習、

### オプション講座

科目	ねらい	内容
医学・医療概論	主に非医療従事者向けに、医学・医療の歴史や文化について学ぶ入門編 (正規履修生のうち非医療従事者は必修とする)	医療の倫理、医療制度(政策)、医療安全、医療知識、医療法等の法規・ガイドライン等、医療現場などの基礎知識
一般経営概論	非医療機関での一般的な経営について学ぶ入門編	簿記経理財務、管理会計、人事、労務、税務、法律(法務)、経営、組織、販促・マーケティング、経済、IT情報などの入門編

※オプション講座の受講方法等詳細は後日ご案内します。

## 講義時間割

原則土曜日曜連続で、月に2～4日程度、土曜日の2限～4限および日曜日の1限～3限の各時限90分、1日4.5時間の構成となります。

時限	時間
1時限	10:00～11:30
2時限	12:20～13:50
3時限	14:00～15:30
4時限	15:40～17:10

### (7) 本プログラムで養成される人材のイメージ

#### A) 医師

##### ① 病院長・副病院長・診療科長クラス

病院執行部やマネジメントクラスの立場として、病院経営に関する基本的リテラシーを備え、自らマネジメントを行える、もしくはミドルマネージャー人材を活用できる人材となる。

##### ② ポストドククラス

診療や研究に関する基本的能力をベースに、新たに病院運営や研究のマネジメント能力が啓かれ、本講座の履修をきっかけに所属病院等の運営に積極的に関与できる人材となる。

##### ③ 後期研修後

病院の運営管理に関するリテラシーを備え、病院管理学等マネジメントや医療経済分析等の学術分野の基礎を習得した将来病院運営を担う候補人材となる。

#### B) 看護師・薬剤師等や病院事務職員

それぞれの立場で病院の運営管理について参画し、病院長や病院執行部の補佐として活躍できる人材。

#### C) 創薬・医療機器等の企業社員

病院マネジメントを学ぶことを通じ、医療業界に対する深い見識を持ち、創薬や医療器械開発における医療機関との調整、マネジメントや、新たなサービス開発などに貢献できる人材。

#### D) 地方公共団体職員

地方公共団体に所属する病院の運営や経営の向上に貢献できる人材。

#### E) 地方議会議員

医療介護福祉や自治体病院の管理運営に関する知見を高め、地域医療介護福祉政策の推進のリーダーとなる人材。

\*上記はあくまで養成される人材の一例

#### (8) 募集人員

○法人枠 若干名

医療法人、社会福祉法人、学校法人、ヘルスケア関連部門を持つ企業等法人、市区町村など

#### (9) 受講条件

・ノートパソコンを持参できる者。パソコンのスペックとしては、Microsoft Office Excel 及びウェブ会議アプリが動作する環境であること。ウェブ参加に際して十分な帯域の通信環境を用意できること。(ウェブ会議のソフトウェアはちば医経塾事務局で用意します。)

申込者の受講決定後にテスト通信を実施する。

### 4. 申込手続き

#### (1) 応募書類

- ・履修志望票
- ・受講予定者の在職証明書

※応募時点で受講者未定の場合、その旨連絡の上、決定次第速やかに送付してください。

#### (2) 申込方法

必ず「簡易書留郵便」または「レターパック」とし、封筒の表面に朱書きで「ちば医経塾（法人枠）申請書」と記載して、下記提出先に申込期間内に送付してください。

#### (3) 申込期間

2026年1月5日（月）～ 2026年2月27日（金）【必着】

#### (4) 申込先

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1  
千葉大学医学部附属病院 病院経営管理学研究センター

## 選考および選考結果について

- ・応募書類をもとに選考します。
- ・選考結果は、締切後、約1ヶ月程度で申込者全員に通知予定です。  
(4月1日以降)
- ・受講に関して、履修志望票に記入した電話番号またはメールアドレスに連絡する場合があります。ドメイン「chiba-u.jp」のメールを受信できるように設定してください。

## 5. 履修手続き

選考結果と共に、履修が決定した法人には、手続きのための書類を送付します。

### (1) 手続日時

書類送付時にお知らせします。

### (2) プログラム受講料

法人受講料・・・・・・・・・・・・・・・・・・960,000円

※受講決定法人には振込用紙を同封しますので所定の期間内に、受講料の振り込みを完了してください。

※納入済の受講料は返還できません。ご注意ください。

※受講料の請求書及び領収書は発行いたしません。(受講料は非課税です)

### (3) 個人情報保護

申し込みにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、履修生の管理業務、本プログラムに関わる情報提供等、これらに付随する業務を行うためのみに、本学において使用します。また、取得した個人情報は適切に管理し、使用目的以外には使用しません。

## 6. その他

### (1) 履修生の身分について

履修証明プログラムは、社会人等の学生以外の者を対象として開設するものとされています。大学に学生として在籍し、所要の単位を修得して学位を取得するための学位課程とは異なるものであり、千葉大学学生としての身分は付与されませんので、あらかじめご注意ください。

### (2) 注意事項

- ・提出書類は一切返却しません。
- ・本プログラムは、大学の学位課程とは異なるため、単位の認定はしません。
- ・通学にあたって、「学割」の利用はできません。
- ・履修生として知り得た秘密をもらすことは禁止します。履修修了後も同様とします。
- ・電子媒体のコンテンツを複製、二次利用、公開、無断送信等これらに類する行為を禁止します。また、画面のキャプチャ、コンテンツ音声録音などの保存についても認められません。
- ・講義中の録音、実習風景の撮影（SNS 等への使用等）は禁止します。
- ・履修生に対して発行されるID、パスワード等の情報管理は適切に行い、本人以外には知られることのないよう十分注意してください。
- ・病院勤務の受講生は、演習科目において勤務先の病院のデータを分析する予定です。詳細は後日通知します。
- ・千葉大学医学部附属病院の建物内および敷地内（駐車場含む）は全面禁煙です。

### 問い合わせ先

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1  
千葉大学医学部附属病院 病院経営管理学研究センター  
TEL 043-226-2755（直通）

記入年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

## 履 修 志 望 票

ふりがな 法人名	
ふりがな 所在地（郵便物を受け取ることができる住所 建物名、部屋番号まで記入） 〒	
法人業種	法人ホームページURL
事務連絡窓口担当者 所属・役職	事務連絡窓口担当者 メールアドレス
受講予定者の人数・職種（記入例：医師1名、事務2名、合計3名）※10名まで	
受講料の請求書及び領収書は発行いたしません。（受講料は非課税です） <input type="checkbox"/> 了承した。	
上記の通り相違ありません 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日 事務連絡窓口担当者氏名（自署）	
志望理由（受講代表者もしくは受講の意思決定にかかる責任者が記載すること）	